



～買い物から考える SDGs～を開催しました!

8月2日に下関センターにて私らしく生きる生きかた講座『買い物から考える SDGs』をテーマに、山口県立大学看護栄養学部 栄養学科 准教授 今村主税様をお招きし、買い物と SDGs がどのような関わりがあるかをクイズなど交えて分かりやすく教えていただきました。小学生を含めた19名の方が参加されました。

2030年までに
こうなっていたい!



SDGs とは?

世界中にある環境問題、差別、貧困、人権問題といった課題を世界のみんなで2030年までに解決していこうと決められた持続可能な開発目標です。

SDGsの根源、私たちの豊かな生活は地球環境に支えられていること、私たちが消費しているものの背景には環境破壊、人権侵害、児童労働など様々な問題が隠れていることを知りました。今すぐにでも私たちができる行動は、なるべく環境に配慮した商品を選ぶことも一つだと教えていただきました。



どのように作られたものが
分かるものを選ぶことで、
環境破壊や労働環境の改善
につながり、それが持続可能
な社会へと向かいます。

何を基準に選んでいますか?

私たちが日常行う『買い物』こそ、SDGsに貢献する近道の一つで、サステナブルラベルがついた商品を選んで購入することも社会を変える力になります。そして、サステナブルラベルそれぞれのマークの意味を知ってほしい、商品がどこでどんな原材料をもとに作られているか、使い終わった後にどのようにリサイクル・販売されているか興味をもってほしいと今村先生からのメッセージ。



1人ひとりの買い物は、世界と、そして私たちの未来にもつながっています。

買うことは未来への『投票』です!

環境に配慮した商品をどうやって見分けることができるのでしょうか?

→商品についているマーク(サステナブルラベル)が目印です!

見たことのあるマークはありますか?

コープ商品やその他の商品についているマークを確認し、どんなことに配慮・貢献しているかを見比べました。



様々なコープ商品にもサステナブルラベルがついています! ぜひ、探してみてください!



私たちの選択次第で未来を変えることができます。積極的にサステナブルラベルがついた商品を選んで買うことが、今すぐできる社会貢献です。